

自由連合

Libera Federacio
1969年
4月10日
NO. 2
姫路市編町58
自由連合社
1部20円共

★黒戦社事件の一回公判

三月十日東京地裁で黒色戦線社事件の一回公判が開かれた。起訴された大島英三郎君は意気軒昂、檢察側の建物侵入という主張に対し、万引をしたデパートに入つたもので建物侵入罪を問われたところがあるか、と反論。また森長英三郎弁護人は、この裁判は偽装した不敬罪の適用をせよと主張している。われわれはこの視察から得たところから、そのつもりでい

伝言板

れ、と明言した。なお次回四月十九日に弁護人の請求で、皇居参観の現場検証。同廿一日右一時から廿三回公判。弁護側証人として塩谷雄高、サ屋勘太衛門の両氏が証人台に立つ。傍聴席を満員にして連帯を示そう。

★JATCからの報告

われわれの脱走兵援助は一瞬の休みもなく続けられている。一瞬の休みという言葉はJATCにとつて少しも誇張ではない。われわれの保護下に脱走兵が一人もいなかった期間はこの一年半のあいだわずか数日間すぎない。彼はいま何処の家にかくまわれているのか、どこにいつまでいられるのか、つぎはどの家に移すか。その時の運搬手段をどうするか。脱走兵Aの場合。B、Cの場合というぐあいに、夜ねるとさき電車のなかでも食事でもそれをくりかえし検討しなければならぬ。そんな日が続くのである。こうしてJATCの手を通じて、イントレピッドの四人以後……の人たちが無事国外へ脱出した。

彼らのうちアーネットとキャリゴートが去るを要して昨年九月頃にスエーデンからアメリカへ帰った。最近の新肉によればアーネットは軍事法廷で重刑四年の判決をうけている。アメリカの代肉と日本警察は、この二人の証言からJATCに対する手がかりをつかんだ。彼らは脱走兵をよそおつたスパイをわれわれの組織に送り込む戦術をとった。われわれは今

(上段より) までに三人のきわめて疑わしい「脱走兵」と接触した。最初の一人は危険を察知してこちらから連絡を切った。二人目はわれわれの保護下にある時に姿を消した。彼がスパイであつたことは、アメリカ側が彼の報告を通してしか知りえないわれわれの協力者をつかんだことから判明した。オミの男は、われわれがすでに発表したラッシュ・ジョンソンと名乗る男である。彼の手引きによつてマイヤーズが逮捕された。

(スパイ・ジョンソンの妄想)

ジョンソンの任務は、脱走兵の海外脱出ルートを探り、その現場でわれわれのメンバーと協力者を日本官憲に渡すことであつた。ところが何を錯覚したのか、彼は、われわれのメンバーがピストルをもつていて信じ、最後の現場に立会う危険を考へて、弟子屈という山中の町で車を消してしまつた。それからわれわれのメンバーとマイヤーズがタイホされるまでは「朝日ジャーナル」11月24日号にくわしい。……そしてスパイ・ジョンソンの脱走兵の産物である幻のピストルは、その後さまたまな形で生きながらえて、イントレピッドの人の会話話人高橋武智氏などへの不当な家宅捜査の口実にされている。……しかしJATCは健在である。運動は継続している。われわれは失敗から多くを学び、ふたたびそれをくりかえさない。ジョンソンの事件はわれわれに大きな打撃をあたえたが、同時にわれわれの力量は、その失敗から学ぶことによって逆に大きくなったと正直に言うことができる。(JATC編集所附記) JATCは多額の活動資金を必要としていて、これは説明するまでもないだろう。イントレピッド四人の会保谷市市助ニミミ大久保健治がカンパを受けける。

伝言板

全共斗には 侵学期
ネットキ組には 寝学期
民青クンには 臣学期
キャラルママには 親学期
先生教授には 農学期
大アナタには ？学期

いまは春です
四月です

★獄中より新生諸君へ

法政大学教養部委員長北原俊一

新生諸君よ……我々はいくつな思想や人生観や世界観、道徳観をもっている。しかし幼きながら学問をするという統一の深いきずなを持つている。我々はアロレタリアートなのだ。……とくに二部においては中堅層の者の育成をめざしているのだ。……階級的視察に立つてこの現実をみつめるとき……夜のキャンパスに燃えあがる火焔瓶の影にも決して埋めつくすことのできない貧しい過去を見ざるを得ないだろう。……70年安保を控へ、諸君は入学した。いま我々にとつて何が重要なのか。公最初に行き……という含蓄ある言葉をかみしめてほしい。……私は一月十八日東大安田講堂の町いで、共に斗つた二教自の堂友と共に、六十余日にわたる長期拘禁によつて一切の自由を奪われていた。我々はいつ外へ出られるか知らない。六月とも九月とも、いや今年中は……とも周囲でささやかれている。しかし願くば、斗う隊列の中で諸君とまみえ合流したい。その日を契しみに、府中刑務所より新生諸君に、歓迎と連帯の挨拶を送る。(十五日、府中刑務所に於て)

本アノ近く、明治は遠くになりけり。サア

★新自由連合読者会

東京・渋谷区政務所
東京都渋谷区北谷50-1012 電話 渋谷区公口下車徒歩5分(山手教会斜め前) 会場は非暴力反戦行動の名で借りておられます
とせ、4月19日(土) PM 5:00-9:00
当日は姫路から、何井彦が個人として出席します。一応、イオムと自連の読者会という形にしてあります。が、とりたててそれにこだわらず、ざつとくばらん雑談。うまくまともあれば討論の会にしたいと思ひます。懇賞・不要。但し出せるかたはカンパを適宜何井へ出して下さると助かります。自連とイオム資金にします。④ 渋谷区政務所 地図
⑤ 山手教会
⑥ 山手教会
⑦ 山手教会
⑧ 山手教会
⑨ 山手教会
⑩ 山手教会
⑪ 山手教会
⑫ 山手教会
⑬ 山手教会
⑭ 山手教会
⑮ 山手教会
⑯ 山手教会
⑰ 山手教会
⑱ 山手教会
⑲ 山手教会
⑳ 山手教会
㉑ 山手教会
㉒ 山手教会
㉓ 山手教会
㉔ 山手教会
㉕ 山手教会
㉖ 山手教会
㉗ 山手教会
㉘ 山手教会
㉙ 山手教会
㉚ 山手教会
㉛ 山手教会
㉜ 山手教会
㉝ 山手教会
㉞ 山手教会
㉟ 山手教会
㊱ 山手教会
㊲ 山手教会
㊳ 山手教会
㊴ 山手教会
㊵ 山手教会
㊶ 山手教会
㊷ 山手教会
㊸ 山手教会
㊹ 山手教会
㊺ 山手教会
㊻ 山手教会
㊼ 山手教会
㊽ 山手教会
㊾ 山手教会
㊿ 山手教会

反戦通信 (月刊)
77号

ルポ 高校生の叛乱

浦和高の創造的な卒業式

KH

東大斗争の衝動

高島洋一

4月3日全国の高校生がさまざまな方法で告発した問題は、4月の新学期をむかえて、さらにものはじめのころだろう。すでに週刊紙などでその卒業式斗争はいろいろに報じられたので本紙は、まさに日本一ともいうべき卒業式の傑作をつくりだした津和高校生の行動を報告してヤニヤ三の、より内容ゆたかな創造があらわれることを予告するものである。

11日はすでに朝から混乱の様相を呈していた。夜が明けると、校舎の壁や扉、体育館にいろんな落書きがかけられ、校門には立看板が三枚ならんでいた。登校する生徒に「うがい」くつと渡され、またそのまわりで50人ばかり集って卒業式批判集会がもたれていた。その少し前ちよつとしたミステリーがあった。誰か「前後、材木屋に電話して、角材数十本を届けるよう注文する」といういたずらをしたらしい。業者は学校にいらせにのぞき学校側は、すわゲバルト、校舎占拠！とあわてふためき、新聞部室など教師たちかまるで刑事のようになどかどかみこんできたという。これらは、やがて一時向後に頂上にあつたアナーキーな卒業式を予告する、前振りともいうべきものであつた。

紙ヒョキ。笛の音。賞状が。

生徒が集つた体育館の天井の空間には、航空記念日のように、朝まかれたビラでつくられた紙ヒョキがあちこちから飛び、滑空していた。うまく進路をとんだとき、それは大歓声と拍手がおこつた。君が代合唱のときには、調子はずれの笛の音がひびいた。卒業証書授与に「オレは退場する」と叫んだ生徒が大人も出て退場した。生徒会などへの尽力というところでちえられる功労賞授与には、代表が一番上についた自分の名が書かれてある賞状をその前でバリツと破りすててしまった。それらの式の始めから終りまで、ヤジと歓声はみだれとんで、会場はいよいよ異様な雰囲気の中に、その日のクライマックスともいうべき二年生生徒会長の林君が送別の辞をよみ

全段を繰返しあげるときとなつたのである。ところどころが、なんと、そのよみあげの送辞は、二年前につかわれた内容とほとんど同じだった。そして演劇経験のある彼は、変な抑揚をつけたリ、どつぜん感情にむせぶふりをしてたり、感情をこめてクスクス笑いをしてたり、同じところをレコーダーの音のようにくりかえしたり、という演技をやつてのけたのだ。

司会の教師があわてて制止しようとはした。ことによつて、場内はがぜん、どよめき混乱は極に達した。彼はいせんとして調子を改めようとせう読みつづけていた。遂に学校側はマイクのスイッチを切つた。それでも彼は断固としてよみつづける。式場のヤジは一そう大きくもはや叫喚にかわる。参列の父兄来賓はたゞ果敢と去就にまどうばかり。かくては、と学校側は由会宣言を父兄生徒に退席と教室へ帰ることを呼びかけ指示しはじめ、校長も逃げ出した。その無責任な一方的宣言に拍手をかけた生徒たちの叛抗は、教師たちを取り囲んで、一方的中止の追及、自己批判要求という、まさに卒業式の行きつくべきアナーキーな役局を現出した。全員が立ちになり、ほとんどが前の方へつめかけて追及集会へといつたまにか移行しつゝあつた。その中で、答辞をよむ予定の卒業生代表は、今からでも答辞をよみたいと発言してその場で答辞を試みるという具合であつた。

へなんとバラエティにとんだ卒業式だったことだろう。これに比べれば会場占拠や送反答辞はまだ単調で味気ないものだ。だがこの多様なさまざまな行為は、誰も計画したり指導したりしたものでもなかつた。そこには演出者もいなかった。各人の行為は各人の思い付きとしてそれ一つでは地味な、ハプニングにすぎなかつた。夕方看ピラをのぞいて大道具小道具、マイクや旗も登場しなかつたことは注目すべきことだ。それは一個人のハプニングが次のハプニングを呼び出し、連鎖集積した行為の総体が、このような卒業式のアナーキーな粉砕を結果したのである。そこには民権も反民権も、ノンポリもセクトも右翼も内閣もなかつた。

工場からのかえり、恥場の友人と喫茶店で、テレビに映るすさまじい状況を見た。力つきて押われてゆく学生たち、私は感動というより形勢しがたい気持ちのなかで「ふと20数年前中国の戦場で、野良蕎麦のまき鏡をもつて死んでいった農民の姿がしきりに思い出された。

正直に云つて、当時の中国の場合農民の生活環境は抗日戦争に身を投ずることが生きること以外ならないう状況であつたから、中国農民が銃をもつて戦うことは当然の成行きのようにおもつていた。それにまして「昭和元寇」といわれるこの奇妙な経済的変貌によつてうみだれたいる日本の状況では、到底、根本的な斗いへの立上りは不可能ではないか、反代々木系学生たちにしても限度があるのでは」という考えに支配されつづけてきた。しかしいま眼前でそれが斗われていたのだ！

もつとも斗いがエスカレートすれば、それだけ機動隊の暴力装置は増強され、権力の壁の厚さを知らされる。だが一箇の人間が自己決定しつつ自分の手段もない斗いに生きようとする決意は容易なものではないだろう。

自由とアナキスト

アナキスト嫌いのマルセルによれば「アナキストとは現在もそしてどのような状況においても、自分に気に入ることをしようと思つていて人間だそうである。正しくその通りくぼくはそういう人間であること誇りにし、そして実際にはなかなかその通りいかなことを残念に思つていて。アナキストとは何か？それは認識的にも実践的にもたゞ自由へ」と反逆しつづける人間のことで。アナキズム、これほど人間の孤独、苦連繫を記つた思想はない。共産主義も民主主義もアナキズムを抜きにしては成立しない。絶対的な自由は徹底的な平等へと結合する。アナキズムにおいて自由と（＝真正な平等）

(2頁下段よりつづく)平等の二律背反は
論議される。バルジャーエフがカン
トの二律背反を言うように。
アナキストはアナキズムにない
てもアナキストである。アナキズ
ムは社会を人間一人間一物と観る
が、マルキシズムでは人間一物
一人間として観る。だからマルキ
ズムは階級斗争説の立場につくこ
とによつて現象的には国家権力と
共生権力との区分はできるが、本
質的にはそれらを混同してしまっ
ている。マルキシズムはその唯物
論によつてへいかに弁証法によつ
て動性を加えようとも限界があ
る。がアナキズムにはそんなもの
はない。あつてもそれを打ちこめ
るのがアナキズムだ。アナキス
トの生存、それは自由への斗争だ。
希望された自由こそは、自由への
斗争という永遠の闘争の中の一
つの、そしてすべてのすべてであ
る光である。

ヘーゲルは云つた。「自由とは
意識されに必然である」。人間が
因果律に包圍されてしまうこと、
それは自由の敗北を意味する。そ
の場合にこそ総破壊が必要なのだ。
怒れる行動形而上学の一。ヘーゲ
ル・トキンが倫理学を行動物理学と
称したことを想起せよ。キリ
スト者アナキスト、バルジャーエ
フは至上の神でさえも無底の自由
の前に屈服せしめた。
アナキスト、まさしくそれは自
由の奴隷以外の何者であるという
のか。

(岡山・近藤秀樹)

国鉄労組のスト

談話室

この頁へ投稿して下さい

国鉄が「運賃値上げ
反対をスローガンに時
限ストをうった。東京
大阪周辺は混乱を来た
し、例によつてストの
替否両論があらつてい
る。目的が運賃値上げ阻止であれ
ば大衆に支持されねばならぬ。そ
れがなぜ必然として反対の声があ
るのだろうか。そこには既に先
の利害問題以前のことで、国
鉄が一三回ストをやつて、本当に
運賃値上げが阻止できるかどうか
の疑問があるからであらう。へ
私にも同じ感じがしないでもない。
しかしそれでもこの運賃値上げ
反対ストは支持しなければならな
いと私はおもふ。それは一たと

え時限ストであつても、組合員は賃
金カットをうけるであらう。春斗の
最中に賃金斗争に不利となりかねな
いスローガンをかかげてストをや
るという意味の重さをふくめて、国
鉄がストへの意志統一をなしえた
という点に共鳴するからである。へ
国鉄の内部機構は管理者的合理化の
侵蝕がはげしく、身心の消耗にあ
ぐ組合員の現状がこのストにふみ
らせたものだらう。

この国鉄ストに対し三月24日毎日
新聞展望欄に奇妙な反対論がでて
いた。筆者は編集局顧問の人民を
すもの、朝に国鉄スト夕には酷税
の引出しで国鉄ストに連
かされるのは人民であつて
聖堂者でない。理由は、大
都市の通勤通学はバスがハ
九割になつてゐるから当局
には痛手にならない。もし
このストが通勤者の足をう
ばう結果、会社官庁工場の
仕事や生産力が滞滞することによ
つて現体制へ打撃を与えることにね
らがあるとするならば人民が生命
の危険をおかしても出勤しようとする
さまをテレビでみれば、よくわか
ることである。だから聖堂者はスト
を恐れない。いつも恐れ泣かされて
いるのは人民である。

この筆者は国鉄ストの目的が「運
賃値上げ阻止」にあることを故意に
ふれないでいる。かりにストが人
民を泣かせるとしても、運賃値上げ
で一番なされるもの、スト以上に
泣かされるのが人民ではないか。

この筆者はいかに人民の味方だ
人民の立場に立つてゐるようみせ
かけているが、「運賃値上げ」に泣く
人民という複数は全くない。つま
りひと皮むけば、あきらかに支配者
と労働者に立つてゐるのである。そ
してたゞスト反対を表明するために
人民一乗客を利用してゐるにすぎ
ないのである。(神戸 高島洋)

アナキズムはテロリズムか?

(2頁下段左端からつづく)アナキズム
が今日まで断続的にしる続くことが
できたのは権力との斗争によるもの
で、そこに血と肉と涙をもつた人
の存在の証しがあると信じる。背
叛の諸君は反語的にアナキズムとア
ナキストの存在を社会の一般人に告
知したのである。その後の処理はわ
れわれの手にかかされてゐる(はと)

談話室

投稿カンケイ。メロイ末

エスペランティスト

伊東三郎さんの死

三月六日伊東三郎さんが死んだ。
すばらしいエスペラント詩人であ
り、戦前はプロエス講座の編集や
ロエス必携を刊行して、プロレタリア
エスペラント運動の先達として、戦
後は岩波新書に「ザメンホフ」をか
き、又、中央労働学校のエス語講師
として、にやみない普及活動への献
身をつづけた稀有のエスペランティ
ストであつた。

そのようにエスペラントのパイオ
ニアであつたばかりが、戦後時代
の日共最高幹部の一人として農林部
長をつとめ、戦後も熊本県委員長を
つとめたことである。

この彼の死にあつて「赤旗」は
一行の報章もせず、その葬儀は親友
初仁五郎夫妻のほかエスペラント関
係の花輪によつてかざられただけで
あつた。しかし又そのことはかえつ
て伊東さんの生涯が真に人民の立場
とともにあつたことを示すものとな
つてゐるのは、よろこぶべき皮肉と
云うべきであらうか。(東京 E.S.)

アナキズムは

テロリズムか?

「暴力がアナキズムやアナキストの
専売ではなく、それを行使する個人
の性格とその時代の社会の雰囲気
にある」と述べたのは自分でも十数
年に亘る刑務所生活を送つたアレク
サンダー・バルクマンの看破したところ
であつた。過激派を排除するのは
容易である。しかし過激派を含まな
いような思想は難問を排除した残留
水であつて、実験用には適してても現
実では無益有害だらう。わたしは暴
力を認める者でなく同情によつて役
らに組するものではない。がアナキ
ズム思想の流れの中で、ともかく、
へ中段左端から10行目へつづく

伝言板

☆ すべての斗いを

全国的叛乱に向けよう

我々は非人間的支配秩序に対し
て断固たる不服従者として自らを
規定した者達が、一致を見出す
限り共同行動をとることを盟約し
てつくりだしたノンセクト、ラジ
カルの戦斗的行動集団だ。我々は
資本の秩序に対して非和解的不服
従者たることによつて、愛と自由
正義と真理を果てるものたらしめ
んとする人間歴史の趨勢に従うも
のである。――全都全国の青年労働
者学生諸君、安保決戦を全国的叛
乱をもつて闘うべく同盟に結集せ
よ！同盟内の安保粉砕高校生連合
、安保粉砕実力行動隊、大衆軍事
部隊、救済部隊を強化するため
に総結集を！（仮連絡所：文京
区本郷四丁十五、三軒庄、西村
宛付） 不服従者同盟

☆ 南部青年戦線調整委員会

ニュース 創刊号

東京南部工業地帯で働き生活する
労働者、学生、演劇映画等の創造
にたずさわっている青年たちの、
それぞれの自立ゲル。アが個人
ゲルアップの枠をやり、戦線組織
として連合した。四月五日は「日
大東大斗争に連帯する青年労働者
集会」が工部シプレヒコール劇
無名の革命（青年新劇の会）が
工部パネルディスプレイン「労働
者にとつて日大東大斗争は何を
意味するか」をひらいた。（連絡
先、中野区中野二一九一五、鴻
田ビル内市川宛付 山山博）

☆ アルゴ7号

海外レポート特集

昨年10月に開かれたフランスアナ
キスト労働者同盟（AOA）一革
命的サンジカリズムを強く主張し
スパインCNTと強く結びついて
いるの大会報告を特集。その
他、日本アナキスト連盟解散に関
する反響などが、送られてきた私
信紹介のなかにあつて興味をひく
。（神戸市兵庫区能勢町4-23・
前田オ、アルゴグループ）一部50円

☆ バルチザン通信 14号

「裏切の権利と義務」（利山情）で
壺井繁治の「暴力のわかれ」を論
じている。壺井は改められた共
産主義に転向したのか？改められ
て思想は転向できるものなのか？
文芸解放というアナキズムの一機
紙に壺井の（書いたアナキズム）批判の立
場がアナキズムでなく、マルクスレ
ニン主義であつたとすれば、壺井
のアナキズムの論をその編集
者として掲載したことはスパイ
的仕事と見なすべき裏切り行為であ
る。壺井に対して暴力を加えられ
たのである。壺井自身の思想転向を半ば
意識しつつあつたであろう壺井にと
つて、アナキズムの加えられた暴力こそ
救いではなかつたか？壺井の暴力
がスプリングボードとなつて、踏み
切りかねていたマルクス主義への踏
みを踏み切らせたのである。壺井
が今も「アナキストの暴力」をい
立てている心情を推察すれば、彼に
は、裏切つたということも、自身の
転向についての自覚さえも持ちえな
かつたのが明らかである。壺井が
「改め」という暴力的行為を絶対許す
べからざるものという民主主義と
エー・マニズムの地味から壺井は「暴
力」のわかれしあかいていける。何故に
アナキストの青年たちの暴力を受け
たか。それは全くの暴挙でのみあつ
たのか。壺井は現在の状況の中にも
つてきてもちよつとおもしろい。
（名古屋市中区昭和区長戸町4-20 岡田
カ） 領価50円、活版回三頁

☆ 不定型 創刊号

「アナキズムと出会うまで」壺井
との接点（リ）スターリニズムとホ
ルシェヴィズム（リ）状況の素描（左
右への肉親）など論文七、詩四。
隔月刊タイプ印刷、50円。発行
都アナキズム研究会、集団不定形。

☆ 南鮮のアナキズム運動

朝鮮戦争以来連絡が絶えていた南鮮
アナキストとの交流が復活した。政
治、社会運動はいま非常に困難だが
同志が相寄りつて「朝鮮無政府主義運
動史」の編さんなどで思想運動とし
て動いている。日本からもアナキズ
ム関係の書籍を送るよう求めている。
日本、中国（台、香港）韓国で合作
して合同の新刊を出すこと、それを
日本で出版する提案（研究）がある。

☆ マーロス 3号

答へめた馬社

今号は詩ばかり掲載（自慰的）と云
うならもつと本音をかくこと、ハオ
破れが期待されるのに、かえつてそ
の部分が大落していくようだ。毎月
2や4火曜北大正門前中屋で例会
デキスト、クロポトキン「パンの略
取」。札幌市中の島三条三 林園寮
内、菊地方

☆ 声なき声 47号

市民運動の弱さと云われ思われ
ているものが、実は「強さ」なのだ
ということ、この会10年の歴史に浮
沈して、この小冊子が何よりも明ら
かにしている。大野力の小文はこの
誌ならではのもの。壺井も短いも
のを寄せている。領価50円。田無市
向台町二九一五 高島通販方。月例会
出席希望者は連絡すれば通知がある。
（四月廿日の声なき声集に、上京
予定の壺井も出るつもりでいる）

☆ 女性の声 3

「現場と本社との待遇に關して受け
たショック」端的に云えば賃金差が
激しく、バカらしくなつた。その気
持をどう処理しているかと云えば、
サボタージュです。一人ぼっちの
なんにもなりません。それでも抵抗
しているという自己満足ですね。
――妙な快感を享えてくれます。――と
いう野田法子さんの「南き直りの私
説」ほか各地へ大阪、米子、新宮、
姫路、京都、尾崎から出された女
性たちの発言。「東大下請予備校劣
等卒業生より、校威を損なう」とい
う川林まさみさんの文章は自分をほ
だかにして対象にせまるするどい告
発だ。連絡先 大阪市都島区都島南
通五丁二四 川林まさみ 領価100円

☆ サバタ 2号3号

編集発行 徒党連合

浦和周辺の川グループが出してい
るユニークなガリ刷り、FREED
OM（号）で紹介と共に注目している。
徒党連合論は、本紙一巻の統一で
く連合を「や何んぞが姫路行動」で
多数のミニグループをつくるという
方向と、たまたま符合するものがある。
浪人メンバーが中心らしいが、
その自由奔放さと、程度の高さはど
はや大学不登を傍証するものだ！

伝言板
その四

④ 大阪だより

大阪では反戦反安保の運動が、ほとんど日常化されている。デモ、集会が連日のようにどこかで行われているわけだ。たとえば平連系のグループだけでも、南大阪平連（アバ）の地下センター、天王寺公園（高）榎平連（市役所前）北堀平連（伊丹平連）大曾公園（宝塚平連）（口鉄宝塚駅前）外大教職員平連（松坂屋入口）ベ反戦大阪行動委（梅田広告塔前）堺平連（堺駅前）関西平連（梅田地下街）（カッコン内定例行動場所）という具合だ。これらに各地の反戦がそれぞれ生産的斗争を打出して闘っている。

三月の行動は沖縄ゼネスト連帯が主スローガンになって、先ず三日夜から24時間ハンストが一大行動によっておこなわれ、大阪駅前で20名が新聞紙をかぶつてストに入った。当日は冷雨まじりの冷込みが強く、また鉄道公安に二名が連行されたが、多数市民の抗議で釈放された。

同じ場所ですら9日、14日のあいだ大阪のキリスト者、牧師が10人ほど交替して、靖国法策反対のハンストを行い、またその地下街では16日朝8時から夜9時すぎまで「梅田大学」と称しての街頭討論や講座やらフリースピーキング教室やら（フリースピーキングの時、岡林信康ら2名が警察に拘引されるといふことが起つた）で大きな動きをくりひろげるといふのである。また21日、23日は北堀平連主催で全国平連の交流集会、聖徳へのデモ、その他が全関西グループの参加で展開された。（F.M.）

★塩水港精糖労組事件

六日早朝、府警機動隊三台中隊30人は、工場構内に乱入、食堂喫食室にバリケードをつくつてスト中の約50人におそひかかり、27名を不退去罪と公務執行妨害で逮捕した。同労組は同盟系だったが、工場内鎖に反対する者が二日ほど総評系の合化・塩水港労組を結成し当日は大阪地評のオルグもはいつていた。問題は「民事不介入」の原則を

破つてまで大阪府警が労争闘に干渉したのは、支援の労争が西淀川反戦のメンバーであり「反戦青年会」の労争闘に対する介入に對してというのだからおそれ入る。地検は9人を10日間拘留請求し、うち7人が拘留された。

これに對し地評側は当初「反戦青年会とは関係ない」とする姿勢であったが、下部のつき上げと共に27日、「不当介入」として高松府警本部長、警備課長、尾島北沢署長を、特別公務員職権乱用罪で、地検に告発、組織をあげて訴訟支援をせよ、もし地検が不起訴処分にした場合、準起訴手続によつて公判を請求、あくまで法廷斗争する態度。（天野竜）

④ 早稲田大学から

ワセダでも三月末の卒業式紛争を皮切りに、斗争が始まりましたが相当困難な情勢です。四月一日「反戦連合」と解放派その他で愚案の学生会館の解放、占拠を行い「学館の具体的な解放」のスローガンのもとにバリケードは築かず、二日から自主講座を開始しました。が現実的に何か行っているのはアナ研のみという状態。四日には革マルが学館を占拠、オバド機動隊がくる手、緊迫しています。「反戦連合」もノンセクトラジカルを自称していたにもか、わらず、中共派、解放くずれ手に乗取られかねない状況となりつゝあります。

★麦社 ― 協力者募集 ―

一号既報、麦社の新しい新内は五月一日に創刊号がでる見込だ。出資者とカンパ募集。X切一ヶ月延長して四月末まで。追加できる人は追加を。

★アナキストクラブ・ニュース

「機関紙、無政府主義運動」がいくれ勝ちなのでコロタイプ版のニュースを随時発行することになり、カー号を四月一日出した。岩佐作太郎氏夫人文枝さんが一昨年夫君を、続いて昨年五月愛嬌七重さんを失うという「打ち続く不幸のため、心身

衰えて遂に二月二七日逝去された。などを報じている。

④ ゴットウイン 政治の正義

五月にバルカン社から訳出されて刊行。なお「アナキスト」誌6号も近く出る筈になっている。

救援連絡センター!!

国電新橋から徒歩五分。裁判所にも各弁護事務所にもちかい絶好地に連絡センターができた。

④ あなたが逮捕された時、そして学校や職場に反対が確立されてないときは直ちにセンター（一三〇一）に救援連絡センターの指定する弁護士を申し出ること。

④ あなたの知人が逮捕された時、直ちにセンター（一三〇一）へ。留置場や差入れ状況を教へ、調査活動弁護士の依頼を行います。

④ 明日の斗争で犠牲者がお出そうだ、という時も、あらかじめ（一三〇一）へ。徹夜態勢をとります。

④ あなたがカンパ、労力、物品提供衣類差入れ等救援活動に加わりたいときも（一三〇一）へ

④ あなたの知人にカンパ協力して下さりそうなお方があるときも（一三〇一）へ！ 住所を教えて下さい。アピールニュースを送ります。

（東京都港区西新橋二一六八浅野ビル）

感謝状

日本共産党殿
貴党は、その従属下にある民青員を駆使し、いわゆるトロツキストの暴力占拠の危機にあつた東大を我々の手にとりもどす為、多大の貢献をした。かくして日本革命ひいてはアジアと世界の革命を未然に防止した。この機動隊に勝るとも劣らぬ貴党および民青同盟の日本政府へのかくれたる献身的活動に對し、茲に心からの感謝の意を表します。今後とも、日本国家の指導者、その後継者を育成する東京大学の神聖な伝統維持のため、さらに一層奮闘されることを信じて疑いません

昭和44年四月一日
内閣総理大臣 佐藤 元
内閣 眞田 省

この頁によい名前をつけて下さい。例えは「ごだま」とか、「読者の声」とか。自由連合の声をのせる頁です。

④ 自由連合一号に對してよせられたアンケートと手紙は今日4月9日現在で二〇九通にのぼった。(うれしくて何でも読みかされた。ちよつと空おそろしいほどだ。一体ぼくらは何をやり出したのだろうか!だがもう後もどりでできない。)そのごく一部を抄出して、今后どのように自由連合をつくっていくか、さらに指摘をうけたという立場から紹介する。大げさに云えば「たそがれ刷りでも、否がり刷りである故に、その形やあらわれ方が今迄のものと同じでも、その指向するものにおいて、その到達において、いまだかつてなかったような新風」としての「自由連合」をつくり出した。つまり新向そのものが「創造」であるような。そのような示唆をこの頁から生みだしたい。

(編集室・向井孝)

★ 南う読者たち!

昨年12月より、砂川青年の家にわらじをぬいでいます。反戦野隊行動隊の一人として之を以来、塹壕が川をゴミ捨てて穴であつた時より、その夜その穴でタキ火をして徹夜で旗を守り、その間雨やどり甲の板をかぶせ深く掘り掘げていく過程に参加してきました。反戦野隊のこの二ヶ月をいかに、更には4年にも及ぶ反戦同盟とその連帯者たちの血と汗と涙の上にあるのを忘れてはならぬと自分に言い聞かせながら、オーバーランの色、ピストルや発煙筒の危険に身体を張って闘うことを新たに決意するのです。その一方命をマートに闘う英雄的な姿にロマンをみながら、同時に命をまことにすることを強く否定的にとらえていたのが自今にほかならないのを見出しています。(立川・SK)

⑤ 自由連合の創刊、すてきなことと思います。が今の私の状況下で無責任な、そして消極的な、わり合いをしたくないので、自由連合の読者あるいは社員という立場をとらぬことにしました。いま弾圧の嵐が吹きあれていきます。私たちが出版反戦のメンバーも何人か逮捕されました。しかも街頭行動でな

く取場で。前二回の弾圧で東京書院と新興出版の斗争に對して共斗会メンバー20人以上が捕えられ、去年12月以來現在も拘置されている仲間が何人かいます。この状況の中で私のエネルギーをぶつつける目標はだんだんせめめられてきます。(東京・J)

★ いま大学問題でてんてこまいで、とくにぼくは綜合雜誌的視察からでなく自己の生産者として単に〇大学というのでない「研究室」で闘っています。そしてどうやら追放の身の上になるでしょう。そんなわけでカンパしか送ることができません。(兵庫・S)

★ 新劇界は戦前の左翼演劇以来の文化政策とやらに隷属して、近視眼的芸術論をヒステリックに叫ぶかと思つと、自立とかの美名の下に時代錯誤な芝居をやる、あるいは風俗の断片をそのまゝ、舞台化して前衛だとかんでいゝそんな現状です。現在、新劇人会社という代々木系組織が強大でいろいろな圧力をかけています。新劇反戦準備委員会(街頭斗争に主力をおくグループ)と、ぼくらの青年新劇人の会結成のところまでこぎつきました。

漫劇とは?観客とは?そして安泰とは?東大日大斗争とは?そして漫劇に何ができるか?その内いかけを内部にむけて多くの問題を抱えて、困惑し迷立つばかりです。新劇の存続をねがうならば、その矛盾した構造をあらわにし、七〇年にむけて、全面的に破壊し、再創造していくことではないかと思ひます。(俳優座研究生)

★ 自由連合一号について

⑥ ぼくは自由連合を新聞というより通信と考えたい。その通信の軸になるものを毎号のせる必要がある。但し、新聞紙ではないのだから、ある考え方のものはかりでは困る。毎号かき手が代つてきわめて個性的な論文で、さうだけ短いものがよく、それが二つ三つのついているのがよい。

⑦ 通信の連帯をめざす相互批判のたれ論争のページがあつてよいと思ふ。また「自由発言」のページをこしらえてはどうか。なによりふりかまわぬ本音をハカキで書いて出す投稿ランダムよい。テーマを前号に広告して、

寸評す感をおつめる手もある。⑧ 2頁のルビは大切だ。これは新聞記事のようなく、短かくてもイキのよい具体的なもの。そのマイナスイ面を共に書きまわられたものが各地から通信員という形でよせられるとよいのだが。ともかくこの頁をちやさないこと。

⑨ 伝言板はおもしろい。もつともつと充実させること。1どの程度まで取材範囲をひろげるか。とめるか。2、もつとひろげるにはどうするか。いまのところニュースソースがたよつて狭くなつていゝのはへやむをえまいことだが。したしかだ。

⑩ 論壇時評、一般商業誌の論文をとりあげるよりも、無名のミニミニ紙や単行本、パンフ類からの紹介的批評が自由連合にふさわしいかもしれない。

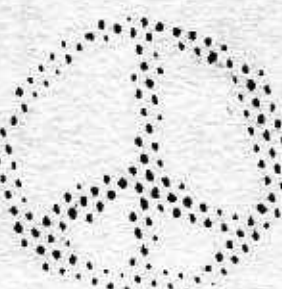
⑪ 紙数の割に内容を欲張りすぎて集まりが定かからぬ案もでてくる。南西方面の豊漁山村などに伝言板掲載の記事はありませんか。革命はあくまで日本津々浦々にすむ土着のものだ。彼らとの連帯も忘れずに。

⑫ ぼくはアナキストでない。新中国の大衆団体にはいつていゝし、毛主席を尊敬している。しかし現在中国で推進されているプロ文革について、これをアナギズムと南連して考へられると思つていゝ。統一でなく連合をという考へに魅力を感じました。

⑬ 旧自由連合のよそよそしさに比べて親しみがもてる内容だ。とくにメタセクトとも云える三〇五頁が有意義だ。

⑭ 伝言板的なものも必要だが、いま最大の課題は、新たな理論構築である。もつと論文を多くのせた方がよいのではないか。

社告



⑮ 自由連合は4部発行。保存用は20部ほどのとしてあるが、もう残部はありません。紙数追加申込みにも中途から応えられないままになつていきます。御容謝下さい。

⑯ 自由連合はごく小数の例外を除いて、三号迄の宣伝用配布以外は、無料ではありません。とくに友人仲間同士の方へのなれ合い的送附はなし。いつもりです。ぜひ購読またはカンパによつて協力をお願いします。

⑰ 何でもかまいません。投稿を、大体毎月末位をシメ切基準として!

暴力斗争か

非暴力直接行動か

向井 孝

① 現代の人民の諸運動を、過去のものからきわめて区別する明らかな特徴は、なによりも「反戦」を核としていることだろう。

② それに重なる、広義の「差別」問題が、すべての中に内在することだ、しだいに明らかになった。か、ここまでは言及しない。

③ 60年とくらべて70年アノボト争は、もはや民主主義の擁護ではなく、反権力反体制を標榜した「直接民主主義」「直接行動」としてあらわれるまでも、そのことは明らかだ。

④ だが一方、そのような人民の運動をとり囲んでいる既成化された現代社会組織の特徴は、民主主義と国家の癒着による「疑似非暴力体制」ということばで示す以外にない、胎和元種の養育である。それは我々にどんな意味をもっているのか？

⑤ 一般庶民にとつて、いわゆる暴力へたとえ戦争をきえてみてもが暴動しているような状況のもとでの日常生活はありえない。なぜならそのような暴力は「人民を非日常的な動物のまゝの日常に引き戻す」以外の何者でもないからである。

⑥ 非暴力は人民の日常生活の基盤であり、必須の条件である。そして人民の生活は、その日常においておのずから非暴力を具現することによって、人民の屈性にあることがわかる。

⑦ 支配権力が暴力を表面化せず

疑似非暴力体制としてその意志を貫徹しようとするのは、人民の非暴力的日常そのものの上に、自己の基盤をおかざるをえないからだ。

⑧ それゆえ国家の人民支配は、日常において非暴力的仮装を完璧化することにおいて貫徹される。その仮装すなわち民主主義であることは、たとえ「暴力の反対概念」として、しばしば「民主主義」が出てくることでもはつきりしている。

⑨ 民主主義は、法治国としての暴力機構——軍隊、警察、裁判所などの「独占」を合法的につくり出すことによって、権力の意志を人民の中へ非暴力的にへすなわち疑似非暴力として貫徹する。かくして権力支配は、暴力の発動をできるだけ抑制し、かつ合法的な名目を固守する。

⑩ このようにして、人民本来の、屈性としての非暴力的日常は、疑似非暴力体制下においての日常性に、与えなおされる。かくして人民の日常が権力に依存して成立するかのような関係の幻想をつくり出す。かくして権力と人民とが相互依存的に唱和する合言葉は、「暴力は悪」つまり話し合いを「暴力」である。

⑪ この状況に対して、人民の諸運動は、「疑似非暴力体制」をつきくずすものとしてあらわれるのは自然の成行きであろう。

⑫ 暴力機構を独占している権力からそのエセ合同性をうばいかえす「暴力斗争」がそれである。

⑬ それは、支配権力が何よりも「暴力状況」を嫌悪し避けようとしていることにおいて、その真なる暴力性を引きずり出し、顕示させるものと

共に、その権力の日常的基盤を不安定にするものである。

⑭ だがまたそれは、人民にとつて日常生活そのものであり、屈性である「非暴力」状況をゆりうごかすことにおいての自己矛盾である。人民の日常が非暴力を必須としてあることにおいて、人民からも、暴力斗争は本質的に遊離するを除をもつ。

⑮ ひるがえって疑似非暴力体制にくみこまれた人民の日常が「すなわち、われわれの日常のいとなみのすべてが、商品労働となり、きわめて非人間的自己疎外下にあるという覚悟から出てくるものは、まず「人間」としての個の復権であり、自己の労働が自己のものとして行われることであり、その生産が人間としてのよろこび創造として文化としてあるために、その疑似非暴力的日常と申うということである。いしかえるならば、直接行動の回復である。

⑯ 直接行動とは「他のものを通さず、自己の手と自分の力によつて、ひとつの目的または必要を獲得する行為」である。それは「創造」——根底的には「生産と労働」にあらわされるであろう。

⑰ 「非暴力の一体化」

⑱ 「生産と労働」こそは人民のみがもちうる「暴力」ではない力である。そしてその生産と労働は、人民の日常生活「すなわち非暴力と分かちがたくむすびついている。換言すると、直接行動と非暴力とは本来において一体化したときのみ「非暴力直接行動」として具現しているとき、いはじめ、それ自身でありうる。

⑲ 疑似非暴力体制は、直接行動を人民において排除しているゆえに、「疑似」である。そして直接行動を回復することにおいて、その疑似をつきくずすことができる。

⑳ とするならば、疑似非暴力体制との斗いは、正しくは「暴力斗争」ではなく、「直接行動回復の手い」——非暴力直接行動でなければならぬ。

㉑ 人間復権の意味

㉒ 直接行動が、人間復権の「生産と労働」を自己のものとすることを意味するとき、それは原理的にどのようなにしても暴力とむすびつかない。それは、生産労働の維持の（さや）

(七頁より続く)

暴力闘争か

非暴力直接行動か

(17) 人間復権の意味……再生産のための非暴力と、さらにその生産創造物を自ら享受すること、自治管理のために、非暴力を指向せざるをえない。すなわち自己の主体的な責任と自立の意味における人間の復権である。

(18) 疑似非暴力体制下において、生産労働は商品として資本に売られる以外にありえないという形で疑似化する。換言すれば「疑似非暴力体制」に照応して「疑似直接行動」しかありえないというこの現代的状況は、「直接行動回復の斗い」「真の生産労働としての人間復権の斗い」と立上らせるものだが、それは当然屈折したものとあらざるをえない。

(19) すなわち、きわめて現代的な「直接行動」の意味は、いまは生産と労働でなくして、疑似的生产労働を自らやめること、サボタージュ、ストライキ、山ね等の労働拒否として、不服従としてである。へさらにそれは段階を経て生産管理、工場管理へとすむ。

(20) 疑似暴力(1) しかしそのような直接行動はたにちに支配側によつて弾圧され修正され、就業を強制されざるをえない。かくして、権力側の暴力行使に対して、人民側も、その直接行動を防止するために斗争という複合が生れてくる。

つまり権力側の暴力体制(露示された)に対する人民の非暴力は「疑似暴力」としてあらわれざるをえない状況を、しばしばつくり出すであらう。

(21) 疑似暴力の意味

「非暴力直接行動」と「暴力斗争」との本質的かつ最大の相違は、暴力斗争が自己肯定的にいよいよエスカレートする以外にないのに対して、「疑似暴力」はそれ本来においての生産と労働を指向することにおいて、限定的であり条件的であり、かつその暴力現象はつねに非暴力へ収斂するとともに、あきらかに自己否定的である。

(学生らのゲバルトをみる視察)

(22) 現況における学園斗争その他のゲバルトをとらえる視察は、まさにこのような、「疑似暴力」としての判断の如何にあかれています。

それは一貫した論理性をかく暴力闘争によつて、しばしば自己認知的錯覚におちいつているという、大きな危険をはらむものであるが、非暴力直接行動としての偉大な意味において、実は権力をゆりうごかしているのであり、子供の戦争でつこにも似た「また機動隊がそのうしろの自衛隊」と対峙しているかのごとき「暴力斗争」によつて、では決してない。

(注) 非暴力直接行動を社会的視座において補完するものが、一号に記した「連合の思想」である。非暴力「自治管理」連合としてそれは同一のものなのである。(以下、四二〇)



④ オキナワ基地が韓国の済州島へ束とという。この反戦のヒックをどうとらえたらよいのか、四と友人(韓国人)から手紙をもらつて、言葉もない。韓国人としての視察からの考察が、ほとんど仄落していることに、どう答えるにしようか。

④ 同じ人間がついてきて巻頭論文をかくことはさけたい、という意図と、伝言板を有実させようという意図と、すこし型をやぶってみようというわけで、今号はともへんを編集になつてしまった。一号と比べ二号はどうか、感想を送つて下さい。

④ 当初、自連は二枚四頁で発行するつもりだった。それが一号は三枚六頁、今号は四枚八頁へ附録をあわせると九頁というしまつ。書くことのせることが一ぱいあつて圧倒的に紙数がすくない。といつて、労力と財力にはもう限度がある。三号はどうしても二枚四頁にしたいと思う。どのように切りすすめるか、意見をほしい。

④ さてに七〇年アンホは、はいまつている。それにもかゝわらず、アンホの斗いにそなえて、七〇年までその勢力と力を温存しようとしている政治党派が、もうもう舌はないうのは判りきつたことだ。(何年何月何日の何時何分から斗いはじめるというのだ!) 患者をなおすのか、病気をなおすのか、というヒューをち出すまでもなく。

④ 四・二八、沖縄でも本土でも最大の行動がおこされるだろう。だが例えは本土の革新、社共の行動が分裂しているために、沖縄はそれだけの額をたてて、その身をひきさかねばならない。復帰協は、社会党系沖縄連の東京集会には船をチャーターして千人位が東京へのり込むのと、日共系沖縄連の海上デモには那覇沖で海上デモで押し合うという案が検討されている。ゼネストで本土の指導をうけて圧殺され、今また分裂している行動の両方の面倒をみさせられるという形にも沖縄の現代的姿がある(新日本文芸五月号抄)

④ 昨日街頭に出たら、一見紳士風がうなつた。
「日本はこんな平和じゃないか。おまえのやつてるのは、その平和をみだすものだ。むしろ戦争を日本へもちこもうとしているのだ。」
それで「ぼくはこう答えた。
「日本は平和である。あなたにとつても、ぼくにとつても。というようにして、では沖縄住民にとつても平和だろうか。朝鮮人にとつても平和だろうか。バトナム人にとつても平和だろうか。ぼくらの戦后20年の平和が、沖縄のその他の人々のくらしと犠牲を土台にして、それを踏台にしてあるとするなら、それが平和であるだろうか。他人をふみつけたにた自分だけの平和がゆるされるだろうか。あなたに沖縄人だとしたらとき、この20年平和だったと答えられるか。」

一見紳士風がくごみにかくれ、五人のひとがまわりにあつまつていた。
④ 自連発行は、実はぼくにとつて一ヶ月のうち上りの時間と労力をして金をついやす仕事である。とくに発音がたへん。いまのところ千部以上の増部はむずかしい。百部もあつて下さるという申込みはうれしいが、それがムダになることをおそれる気がある。つまり我子のようにぼくにとつては大切なのである。